

seca 645r

EMR ready デジタル ハンドレールスケール (検定付) ㊦

EMR - integrated

3年間
保証対象製品



EMR))

- 大きなプラットフォームと握まりやすい手すりで様々な患者の計測も安全にサポート
- 300 kgまで測定できる大きな最大計量
- BMI機能付
- RS232で出力可能 (出力の際にはRS232ケーブル seca 451が必要です)

seca 645r :**最大限の安全性をご提供**

八ンドレールスケールseca 645rは高齢患者や足などに障害もっている患者、体の大きな患者の測定に対するすべての要求を満たしている体重計です。病院をはじめ、リハビリテーション施設、老人介護施設、透析センターなど、様々な医療施設での使用が可能です。

**大きく掴みやすい手すりが計測時の患者を最大限サポート**

seca 645rの大きく掴まりやすい手すりは体重測定時に最大限の安全性と安定性を患者に提供します。そのため、医療従事者のストレスを減らし、患者のケアに集中できます。

広く大きなプラットフォーム

滑り止めの付いた高さわずか55mmの大きく広い計量台は体重計への乗り降りを簡単にします。プリセット風袋機能で椅子などの重量をあらかじめ登録し差し引くことにより、高齢者が椅子に座ったまま体重を測定することもできます。

大きな最大計量にBMI機能

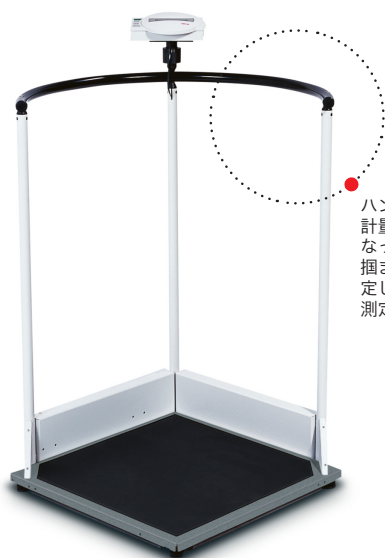
最大計量が300kgと非常に大きく肥満患者なども計測可能です。オプションのメジャーロッドseca 223を取り付けることにより、体重と身長を同時に測定が可能になります。また、このデータを基に世界保健機関の定める評価基準のBMI指数(肥満度指数)を表示できます。

持ち運びも簡単、そして充電式バッテリーでも使用可能

体重計の持ち運びをサポートするキャスター付きでACアダプターだけでなく充電式バッテリーでも使用可能なため施設内を自由に移動し使用できます。

seca電子カルテ連動ソリューション：仕事の流れを改善する方法

seca 452を使用すると専用サーバーを介して院内のネットワーク上にある全てのseca製品を電子カルテに接続することができます。(別途専用サーバーと接続費用が必要です。) また、seca 451 RS232ケーブルを用いることでRS232で測定値を出力可能です。seca電子カルテ連動ソリューションに関するお問い合わせはこちらへ：info@seca.co.jp



ハンドレールも計量台の一部となっているため掴まりながら測定しても正確な測定が可能です



ディスプレイはあらゆる角度に設定可能



別売オプションのメジャーロッドの取り付けで身長と体重を一度に測定可能

seca 645r**テクニカルデータ**

- 最大計量：300 kg
- 表示単位：200 kgまで100 g、200 kg以上200g
- サイズ (W×H×D)：640 × 1,150 × 660 mm
- 計量台サイズ (W×H×D)：600 × 55 × 600 mm
- 重量：25.4 kg
- 電源：ACアダプター、充電式バッテリー
- 機能：風袋引き機能、プリセット風袋機能、ホールド機能、オートホールド機能、BMI機能、オートクリア機能、送信機能、オートレンジ機能、ダンピング機能、自動電源オフ機能、RS232通信
- 別売オプション：メジャーロッド seca 223、RS232ケーブル seca 451、無線・有線プリンターセット
- 精度等級：3級

システム連携：すべての電子カルテシステム(EMR)そしてsecaのEMR ready製品と連動可能です。ただし、EMRとの連動には別途費用が必要となります。詳細につきましてはお気軽にお問い合わせください。